

広報ほんべつ

# 本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ

HONBETSU

2017

September  
No.1067

9月

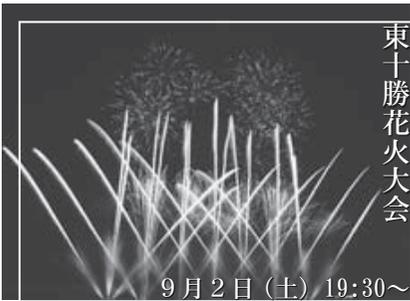
表紙

第39回子ども七夕まつり  
勇足・仙美里保育所の子供たち



Pick up

- ✿ きらめきタウンフェスティバル2017が開催されます
- ✿ 地域おこし協力隊が行く **Part 1**
- ✿ 農業委員会委員が決まりました



9月2日(土) 19:30~

お笑いライブ

2丁拳銃

9月3日(日)

16:00~



©YOSHIMOTOKOGYO.CO.,LTD.

宇宙戦隊

今回はこの5人が出撃だ!

キュウレンジャーショー



9月3日(日)

① 11:00~

② 14:00~

※ショー終了後、撮影会、サイン会あり(有料)



©2017 テレビ朝日・東映AG・東映

9月3日(日) 18:15~



渡瀬マキ

LINDBERG

城之内早苗



STVラジオ公開録音歌謡ショー

### 9月2日(土)

- 11:00~ うまいもの市、売店コーナー、  
友好都市小松島市物産市、白糠町物産市
- 12:00~ 明治 食育クイズ大会
- 13:00~ 浅草・仲見世手焼きせんべい実演限定無料配布  
ふわふわランド・フリークライミングウォール  
本別ジュニアプラスアンサンプル、  
本別中学校吹奏楽部、本別高校吹奏楽部演奏
- 14:00~ 明治 食育クイズ大会
- 15:00~ 音楽イベント GABBY、MONCHACK
- 16:00~ 明治 食育クイズ大会
- 16:30~ Dancing Stars ステージショー
- 17:00~ よさこい恵庭紅鴉
- 17:30~ 道新プレゼンツ「FMウイングススペシャルステージ」  
・Eriko to.(えりこと) ・加藤流三絃会
- 19:00~ 開会式&花火点火セレモニー
- 19:30~ **東十勝花火大会(6,000発)**  
花火大会終了後 お楽しみ抽選会

### 9月3日(日)

- 10:00~ うまいもの市、売店コーナー、  
友好都市小松島市物産市、白糠町物産市  
陸上自衛隊第5音楽隊演奏、ポニーばん馬レース  
ふわふわランド、フリークライミングウォール
- 11:00~ 熱気球体験試乗(幼児無料、小学生以上1回500円、  
高校生以上1回1,000円)  
キャラクターショー1回目  
『宇宙戦隊キュウレンジャー』
- 11:30~ きらめくKID'S撮影会(無料)
- 12:00~ 郷土芸能(義経太鼓、本別小唄)
- 13:00~ よさこい恵庭紅鴉
- 13:30~ 明治 食育クイズ大会
- 14:00~ キャラクターショー2回目  
『宇宙戦隊キュウレンジャー』
- 15:30~ FM-JAGA ステージショー  
Bean's-1 グランプリ、
- 16:00~ **お笑いライブ(2丁拳銃、すずらん)**  
ピンゴゲーム
- 18:15~ **STVラジオ公開録音歌謡ショー**  
・武山あきよ ・LINDBERG 渡瀬マキ ・城之内早苗  
歌謡ショー終了後 お楽しみ抽選会

## 第21回 本別きらめきタウンフェスティバル 2017

9月2日(土)・9月3日(日)

利別川河川敷地特設会場

主催：本別きらめきタウンフェスティバル実行委員会

共催：本別町・本別町農業協同組合・本別町商工会・本別町観光協会・本別建設業協会

本別町馬事振興会・本別町自治会連合会・北海道新聞帯広支社・十勝毎日新聞社

後援：帯広開発建設部・十勝観光連盟・株式会社明治本別工場・北海道糖業株式会社本別製糖所

支援：陸上自衛隊第5旅団・本別建設業協会二世会



問い合わせ 本別町役場 ☎ 22-2141

最新情報は

きらめき特設サイト <http://www.town.honbetsu.hokkaido.jp/kirameki/>



# 地域おこし協力隊が行く

地域おこし協力隊は、意欲ある人材を誘致し、3年間という期間の中で、地域活動などに積極的に関わってもらい、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした国の制度です。本別町では、7月に初めて地域おこし協力隊として、2人の支援員が総合ケアセンターと企画振興課に着任しました。2人の活動について、今月と来月の2回に分けてお伝えします。



Part 1  
柏木 祥子 農福商連携事業支援員

**農業と福祉をつなげます！**  
「地域おこし協力隊」で農福商連携事業支援員の柏木祥子です。これから農業者のお宅や農業関連機関等を訪問し、実際に作業を体験して、農業と福祉の双方をコーディネートする役割を担っていきたいと考えています。農福商連携の周知と障がいのある人の社会参加、本別町での仕組みづくりの確立に積極的に取り組んでいきます。

柏木支援員は東京都出身。東京の大学では農業を学び、OLなどの職を経て、福祉施設に勤務していました。精神保健福祉士の資格を持ち、現在総合ケアセンターに勤務しています。

障がいのある人が本別で働き、安心して暮らせるような新たな就労の場をつくり、障がいのある人の自立や障がい者団体の安定運営を図るため、支援員として活動します。

## 農福商連携事業の推進に向けて



収穫されたトマトと加工されたトマトピューレ、トマトジュース

**農業との連携による 仕組みづくりが 昨年スタート**

障がいのある人たちの新たな就労の場の確保に向け、農業者の協力のもとスタートした農福商連携事業。昨年度はジョブコーチの配置により、トマト栽培を通して、障がいのある人が農業分野で「働くことができる」と実証されました。また、加工品についても町内の飲食店から、一定の評価を得ることができました。



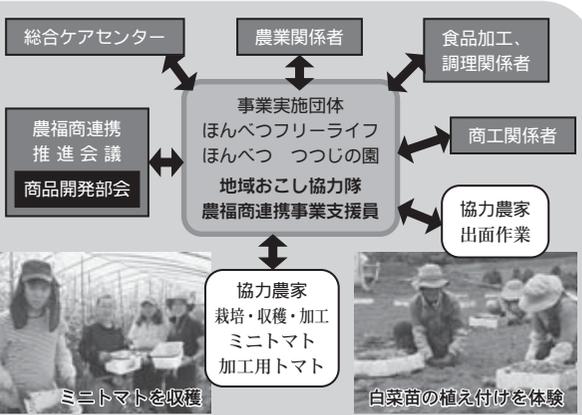
農福商推進会議で事業計画を報告



ミニトマトを収穫



白菜苗の植え付けを体験



### 農福商連携事業支援員の役割

- 障がいの農業技術や加工技術の習得サポート
- 新商品開発、マーケティングやPR
- 新たな財源確保のための仕組みづくり
- コーディネート機能

総合ケアセンター  
障がい者福祉担当  
0222-852200



農業者からの聞き取りによりさまざまな農作業への可能性を模索

**継続課題と新たなチャレンジ**  
今年度も引き続き、作業精度の向上を図りながらトマト栽培を行い、また、将来的な商品化を目指して加工製品の品質向上に取り組みます。加えて、農業者の人材不足解消に向けて、障がいのある人が実際の農業現場に出向いて働く「出面作業」にチャレンジ。お互いが補充し合い、農業と福祉の双方に相乗効果が得られるように、具体的な取り組みを進めます。

# 国民年金

国民年金保険料を納めることが難しいときは、「相談ください」

その185

経済的な理由などで国民年金保険料を納めることが難しいときは、保険料の納付が免除、猶予される「保険料免除制度」や「納付猶予制度」を利用できます。保険料免除や納付猶予になった期間は、年金の受給資格期間に算入され、同期間中にけがや病気で、障がいを負った、または死亡したときに、障害年金や遺族年金の受給資格を確保することもできます。

**① 免除制度**  
本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得（過去の年度分については、前々年所得等）が一定額以下のときや、失業したときなど保険料の納付が難しいときは、申請後に承認されると保険料が全額または一部免除されます。

**② 納付猶予制度**  
50歳未満（学生を除く）で本人、配偶者それぞれの前年等の所得が一定額以下のとき、申請後に承認されると保険料の納付が猶予されます。

### 【金額免除または納付猶予となる所得の目安】

（扶養親族の数+1）×35万円+22万円  
で計算した額よりも前年等の所得が低いとき、該当する可能性があります。

### 【申請方法】

「年金手帳」「印鑑」、失業を理由に申請する人は「離職票等」を持参の上、住民課戸籍年金担当窓口で申請してください。

### 【注意点】

- ① ②の申請は、申込月から2年1か月前までさかのぼって手続きすることができます。
- ①の免除を受けた期間は、将来、老齢基礎年金を受け取る際に保険料を全額納付した場合の2分の1の金額（国庫負担分）を受け取れます。②の納付猶予を受けた期間は年金額には反映されません。
- 一部免除が承認されたとき、減額された保険料を納めないと保険料未納と同じ扱いになりますので、忘れずに納付しましょう。
- ②については、平成28年6月までは30歳未満、平成28年7月以降は50歳未満が納付猶予制度の対象となります。

詳しくは  
住民課戸籍年金担当へ  
0222-8128

日本年金機構のホームページは  
<http://www.nenkin.go.jp/>

# 盛大に！本別恒例の夏イベント

イベントが多いことでも知られる、わが町、本別町。  
今年も7月下旬から8月中旬にかけて、たくさんの夏イベントが開催されました。  
各会場とも、多くの来場者がビールなどの飲み物を片手にビンゴ大会や抽選会などで盛り上がったほか、趣向を凝らした多彩な食べ物も販売され、多くの人がその場でしか味わえない味覚を楽しみました。  
さて、皆さんは今年、どのお祭りに行かれましたか？



- ⑦ 優雅な盆踊りを披露
- ⑧ 子ども盆踊りに参加の子供たち
- ⑨ 仮装で出場するグループも。来場者の目を引きました

## ほんべつ夏まつり・盆踊り

8/14

主催：実行委員会 役場前駐車場

町内の団体やグループ、お盆で帰省中の家族連れなど、子どもから大人まで約170人がやぐらを囲んで盆踊りを踊り、歌謡ショーや抽選会、もちまきで盛り上がりました。

## 7/22 スターフェスティバル2017 テーマ「美味しい本別。」

主催：銀河通り推進協議会  
銀河通り歩行者天国

本別産の小麦や豚肉、味噌などの食材を使ったピザ、ハンバーガー、焼きそばなどが販売され、多くの来場者が「おいしい！」と笑顔を見せました。



- ① 会場を埋め尽くす、多くの来場者
- ② 本別ピザを味わう中学生
- ③ Dancing StarsがHIPHOPを披露



## 8/20 第5回ほんべつ肉まつり

主催：実行委員会  
本別公園平広場

地域で生産されたお肉を味わってもらおうと、本別、足寄、池田町など5地域から和牛や豚肉など多彩なお肉が登場。白糠町や標津町のホタテ、タコなどの海産物も販売され、約1,300人の来場者が焼肉を楽しみました。



- ⑩ 羊の丸焼きも登場
- ⑪ 牛のコスプレで来場の人には、お肉をプレゼント
- ⑫ 炭火を囲み、和牛焼肉を満喫するグループ

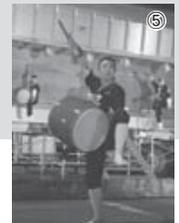
## 7/29 第32回チャリティー樽生ビール彩 テーマ「オキナワスタイル」

主催：本別町商工会青年部  
役場前駐車場

今年は「オキナワ」をテーマに、ゴーヤーチャンプルー、沖縄ビール、25種類の泡盛などが販売されました。さらに、「琉球國祭り太鼓」の5人が沖縄の伝統芸能エイサーをベースにした創作太鼓を披露。最後は来場者が一体となってエイサーを踊りました。



- ④ 家族そろって、カンバイ！
- ⑤ 琉球國祭り太鼓の披露
- ⑥ エイサーを踊る来場者。大きな盛り上がりを見せました





医療・介護職を志す学生が、本別町で学ぶ

## 星空キャンプ GO!GO!介護 オープンキャンパスinほんべつ

地域包括ケアシステム推進の一環として、多職種連携や過疎地域の医療のあり方を学ぶ、「星空キャンプ」が8月5日～7日、介護人材の確保を目的とした「GO!GO!介護 オープンキャンパスinほんべつ」が8月8日～10日、いずれも町内で行われました。

両イベントは、医療、介護の人材確保だけでなく本別町の魅力を知ってもらう取り組みとして実施され、星空キャンプは地域包括ケア研究所（所長＝長野県諏訪中央病院名誉院長鎌田實医師、GO!GO!介護は本別町介護サービス事業所連絡会（小枝剛会長）による実行委員会が主催。

星空キャンプは、「十勝本別で地域医療を堪能する」をテーマに、道内外の医学生や看護学生、若手医療従事者など、計19人が本別町に結集しました。2泊3日のプログラムでは、鎌田医師や同病院の山中克郎医師など計5人の教授、医師らが地域医療の魅力について講演。参加者同士によるワークショップやレクリエーション、バーベキューなどを通して、地域医療に欠かせない、町全体の人と人とのつながりの大切さが語られました。

GO!GO!介護には、道内の介護職系専門学校から17人の学生が参加。参加者らは、デイサービスセンターや町老人ホームなど7施設での介護実習のほか、実習先職員との懇談や本別産食材を使ったパン作り、本別公園の散歩なども楽しみました。最終日には、体験を通して感じた本別町の印象や、就職する町への要望などについて意見を出し合い、「本別町の施設に就職したい」と思ったり、生きた表現で語り、実行委員らと再会を誓いながら本別町を後にしました。

星空キャンプは、「十勝本別で地域医療を堪能する」をテーマに、道内外の医学生や看護学生、若手医療従事者など、計19人が本別町に結集しました。2泊3日のプログラムでは、鎌田医師や同病院の山中克郎医師など計5人の教授、医師らが地域医療の魅力について講演。参加者同士によるワークショップやレクリエーション、バーベキューなどを通して、地域医療に欠かせない、町全体の人と人とのつながりの大切さが語られました。

GO!GO!介護には、道内の介護職系専門学校から17人の学生が参加。参加者らは、デイサービスセンターや町老人ホームなど7施設での介護実習のほか、実習先職員との懇談や本別産食材を使ったパン作り、本別公園の散歩なども楽しみました。最終日には、体験を通して感じた本別町の印象や、就職する町への要望などについて意見を出し合い、「本別町の施設に就職したい」と思ったり、生きた表現で語り、実行委員らと再会を誓いながら本別町を後にしました。

星空キャンプは、「十勝本別で地域医療を堪能する」をテーマに、道内外の医学生や看護学生、若手医療従事者など、計19人が本別町に結集しました。2泊3日のプログラムでは、鎌田医師や同病院の山中克郎医師など計5人の教授、医師らが地域医療の魅力について講演。参加者同士によるワークショップやレクリエーション、バーベキューなどを通して、地域医療に欠かせない、町全体の人と人とのつながりの大切さが語られました。

GO!GO!介護には、道内の介護職系専門学校から17人の学生が参加。参加者らは、デイサービスセンターや町老人ホームなど7施設での介護実習のほか、実習先職員との懇談や本別産食材を使ったパン作り、本別公園の散歩なども楽しみました。最終日には、体験を通して感じた本別町の印象や、就職する町への要望などについて意見を出し合い、「本別町の施設に就職したい」と思ったり、生きた表現で語り、実行委員らと再会を誓いながら本別町を後にしました。



介護実習



施設職員から説明を聞く



かわいらしい浴衣に身を包み、元気いっぱい、笑顔で踊る子供たち



スーパーボールすくいに挑戦



保護者に見守られ、踊りを披露



短冊に願いを込めて

ときを楽しみました。

会場内には、町内自治会子ども会育成会の役員や本別町赤十字奉仕団、婦人ボランティアなどの団体の協力により、くじ引きやスーパーボールすくい、射的などのゲームコーナーのほか、フランクフルトや焼きそばなどのお店が用意され、多くの家族連れが食事と遊びを満喫。盆踊りには、町内外の幼児や小学生などたくさんの子供たちが集まり、やぐらを囲んで「どっこいしょ!どっこいしょ!」と元気いっぱい、声を出して踊りを披露しました。続いて、本別義経太鼓保存会による迫力ある太鼓演奏や夜空を鮮やかに彩る花火大会も行われ、来場者からは、短い夏のひとときを楽しみました。

## やぐらを囲んで 「どっこいしょ!」

子ども七夕まつり実行委員会（久能利幸実行委員長、主催による第39回子ども七夕まつりが8月6日、役場前駐車場で開催されました。

# 第39回子ども七夕まつり

## 防犯ポスター表彰式も開催

平成29年度の「防犯ポスター」表彰式が子ども七夕まつりの開会式で行われ、受賞者に表彰状と記念品が手渡されました。受賞者は次の通り（敬称略）。

最優秀賞＝杉山陽奈子（勇足小4年）

優秀賞＝

本別町長賞：廣瀬乃愛（本別中1年）

本別警察署長賞：石井初姫（勇足小4年）

本別町生活安全推進協議会長賞：

井内櫻子（勇足小3年）



受賞者の杉山さん(左)、廣瀬さん(右)。(石井さん、井内さんは欠席)

# 本別・南三陸ふるさと交流研修会



7月31日～8月5日

昭和60年から始まった宮城県南三陸町との中高生リーダー交流研修会は、先輩たちからの友情の灯火を引き継いで今年で33回となりました。研修生は宮城県教育委員会よりジュニアリーダー（JL）初級資格の認定を受け、そのほとんどがボランティア活動などを続けて成長の糧としています。

## 研修日程

- 7月31日(月) 中央公民館出発 苫小牧港(フエリー乗船)
- 8月1日(火) 仙台港着 南三陸町役場訪問・町内研修
- 8月2日(水) 講義・いかだレース
- 8月3日(木) カッター漕艇訓練 キャンドルセシモノー体験
- 8月4日(金) 松島町内見学・仙台市内見学 仙台港発(フエリー乗船)
- 8月5日(土) 中央公民館帰着



## 研修生 ひとりひとこと



濱田 悠希さん  
本別高校1年

今回学んだことを生かしてリーダーシップを発揮していきたいです。



福良 涼さん  
本別中学校1年

何ごとにもチャレンジしていくことを学びました。



サリリーダー  
佐藤 朱理さん  
本別高校1年

南三陸に行って自分と同期の成長を強く感じました。



向井 七海さん  
本別中学校1年

南三陸町のジュニアリーダーにたくさんの友達ができました。



サリリーダー  
小林 開きさん  
本別高校1年

みんなの成長を感じ自分ももっと頑張ろうと思いました。



丹羽 里奈さん  
本別中学校1年

この3日間の研修で自分を変えることができました。



サリリーダー  
中村 亜依さん  
本別高校3年

大好きな仲間たちと過ごせて幸せでした。この絆を大切にしています。



三浦 柚菜さん  
本別高校1年

先輩たちがつくりあげてきた人との繋がりを新たに知ることができました。

## 引率者より

派遣者を引率しながら、私自身も学ぶこと、考えさせられることが多くありました。南三陸町との長きにわたる交流の歴史や東日本大震災から6年という歳月が経過した今でも、まだまだ復興の途中である南三陸町の様子など、自身がいま知らなかったこと、今まで見たこともないようなことが多くあり、それを実際に見学し、肌で感じる事ができたこと、私自身も大きな経験をすることができました。この研修に参加したみんなには、今回の派遣で経験したこと感じたことをここで終わらせることなく、今後の人生、一日一日の生活の中で意識し、生かしていくことが重要だと強く思いました。これからも南三陸町と本別町の子どもたちとの「繋がり」を大切に、より深く充実した交流関係が続くよう、少しでも力になれるよう努力していきたいと感じました。(教育委員会管理課 主事 伊藤史郎)

## 問い合わせ

教育委員会  
社会教育担当  
☎ 22-5111

## 東日本大震災から6年4か月

更地のままの土地、山肌がむき出しの山々、塩害で変色した杉林。復興の歩みが続けるものの、町には震災の爪痕が色濃く残っています。震災遺構の意義を問う議論がなされてきた防災対策庁舎は2031年までの保存が決まりましたが、南三陸町では避難者の皆さんの住宅問題をはじめ、まだまだたくさん課題が残っています。東日本大震災は過去のものになったわけではありません。全てを失った人たちにとってあの震災はいまだ終わっていません。悲痛と喪失感と絶望の中にあっても、ここに住む人々は明日への希望を、豊かな暮らしを、そして新たな未来を創造しなければならぬ。その重責を背負い、亡くなった人たちの分までも必死で生きていきます。



# Information

お問い合わせ  
0221-81255  
農業委員会農村振興担当

**農業委員の役割**  
農業委員は地域の農業をリードする担い手として、農業委員会で公平な立場の下に、農用地利用の最適化をより良く果たせるよう農地の売買や転用の許可をはじめ、農地の利用権設定、農地の紛争防止・和解の仲介など、広く農地に関わる仕事をします。

町農業委員会委員の任期満了に伴い、町議会の同意を得た15人に7月20日、高橋正夫町長より任命書が手渡されました。同日開催された農業委員会総会では、同会会長に山西輝美委員が、同会長職務代理者に荒木幸造委員が、互選により選出されました。平成27年に「農業委員会等に関する法律」が改正されて以来、今回が初めての改選。農業委員の選出方法は、これまでの公選制が廃止され、市町村長の任命制に変更となりました。なお、同委員の任期は3年です。

## 農業委員会委員が決まりました 会長に山西輝美委員、会長職務代理者に荒木幸造委員が再任

新しい委員を紹介します  
(敬称略)

会長



山西輝美  
(上押帯) 再任

会長職務代理者



荒木幸造  
(美里別西上) 再任

委員



佐々木幸一  
(拓農) 再任



齋 等  
(東本別) 再任



河野一紀  
(勇足西2) 新任



牧田安史  
(勇足東4) 再任



石山ひろのり  
(美里別東下1) 新任



荒 哲弘  
(美里別東中) 再任



川初光章  
(北5丁目) 新任



小坂好弘  
(美里別西中) 新任



久常直樹  
(勇足西4) 新任



齊藤一成  
(チエト12) 新任



中野康夫  
(新町) 新任



細田昇  
(仙美里3) 再任



風間進  
(西仙美里) 再任

### FIAアジア・パシフィックラリー選手権 第5戦 JAF全日本ラリー選手権 第7戦 ジャパンスーパーラリーシリーズ 第3戦 ラリー北海道

十勝の6市町村で国際ラリー大会「ラリー北海道」が今年も開催されます。本別町内では、上押帯から美蘭別、活込までの町道と林道が複合する延長13・79kmのスペシャル・ステージ(SS)「本別林道コース」が設定され、最大800人収容の観戦エリア(美蘭別)も用意されています。ト迫力のラリー走行を間近でご覧ください。

本別林道コース大会日程

9月17日(日)

開始予定時間

1回目(SS13)

午前6時54分

2回目(SS16)

午後1時23分

前売り観戦チケット販売中!!

前売り観戦チケットを、町民向けに販売します。価格は通常2000円の1/2の1000円です。

※中学生以下は無料(保護者の同伴が必要)

※帯広、音更、足寄、陸別ステージの観戦チケットも取り扱っています

町観光協会事務局(役場企画振興課内) ☎221-8121



## 白糠町からのお知らせ 第25回 カミングパラダイス

遊びにあいでよ...ストリート 25年にカンバイ!

白糠南通り商店街(ハミングロード)を舞台に開催される白糠最大級のイベント「カミングパラダイス」(通称:カミパラ)が25周年を迎えました。歩行者天国には数々の露店やフリーマーケットがずらりと立ち並び、ちびっこ縁日、ストリートダンス、キャラクターショー、大ピンゴ大会、チケット大抽選会などの楽しいイベントが皆さんをお迎えします。

また、白糠町食と食材PR大使のアンジェラ佐藤さんも25周年記念開催を盛り上げます。四半世紀を迎え、ますます盛り上がる「カミパラ」に、ぜひ遊びに来てください。



と き 9月9日(土)・10日(日) 雨天決行

と ころ ハミングロード(白糠南通り商店街)※白糠駅前通り

問 い 合 わ せ 白糠ふるさと振興協会・カミングパラダイス実行委員会(白糠町商工会内)  
☎01547-2-2345

主なイベント(予定)	9日・10日 両日共通	●町外の人気グルメが食べられるグルメ広場 ●フードコーナー ●ちびっこ縁日 ●フリーマーケット ●口ポキリン ●木工教室 ●本別町物産販売
	9月9日(土) 午後時・午後時	●白糠小学校・白糠高校吹奏楽演奏(午後3時) ●ストリートダンス(午後4時) ●白糠野菜の袋詰め(午後5時30分) ●大ピンゴ大会(午後8時)
	9月10日(日) 午前時・午後時	●白糠駒踊り披露(午前10時) ●サイコロDEスタンプ(午前10時) ●キャラクターショー(①午前10時30分、②午後1時) ●ラーメンすくい(正午) ●チケット大抽選会(午後2時)

## 本別高校生が選挙を学ぶ 7/24

本別高校（佐藤渉校長、117人）の生徒を対象に、町選挙管理委員会（小林信雄委員長）による選挙啓発前講座が7月24日、同校体育館で行われました。これは、昨年公職選挙法が改正されたことにより選挙権が18歳以上に引き下げられ、3年生の一部は既に有権者であることから、選挙制度の理解を促すために実施されたもの。町選挙管理委員会職員が、選挙の種類や投票の方法、選挙違反等について説明し、有権者として一票を無駄にしないよう呼び掛けました。また、スムーズに投票できるよう、実際に使用されている投票用紙や投票箱などを使った模擬投票が行われるなど、生徒らは選挙の仕組みや投票参加の意義について理解を深めました。



## 最後まで走り切る 7/21

標準記録を突破し、7月28日～30日に帯広市で開かれる北海道中学校陸上競技会に出場する、本別中学校陸上部（塚林遼主将）の部員5人が7月21日、町教育委員会を訪れ、中野博文教育長に全道大会出場を報告しました。選手らは、「ベストタイムを出して、上位を目指したい」「自分の目標タイムを突破し、最後まで走り切りたい」などと抱負を語り、中野教育長は、健康管理に気をつけて、ベストの記録を出してください」と激励しました。



**全道大会の結果**  
各選手、決勝進出や自己ベストを更新するなど、健闘しました。

## 介護職員初任者研修、スタート 7/26

本別町介護サービス事業所連絡会（小枝副会長）主催による、介護職員初任者研修が7月26日、あいの里交流センターでスタートしました。昨年度に引き続き実施されたこの研修は、介護職員不足の解消や特色ある本別高校作りの一環として行われたもので、今年度は本別高校生2人を含む、9人が受講。初日のこの日は、帯広高齢者支援協会の宮田勝文さんを講師に、介護の多様なサービスについて学びました。受講者はこれから11月中旬まで計21回、130時間の講座で介護職員初任者研修修了者としての認定取得を目指します。



## 草刈りしてくれてありがとう 7/24

中前建設（中前孝二社長）の作業員5人が7月24日、弥生町の愛のかけはしアーケードから本別中央小学校までの200mについて、草刈りなどのボランティアを行いました。同作業員は刈払機で雑草を丁寧に刈り取った後、堆積していた土砂とともに、ほうきやスコップを使って除去。同区間は本別中央小学校児童の通学路となっており、児童らは見通しよく、安全に登下校できるようになりました。



### 学校教育目標

- ◇ よく考える子
- ◇ 思いやりのある子
- ◇ ねばり強い子
- ◇ 明るく元気な子

### 教育目標実践化

- あ あいさつ
- い 一生懸命
- う 美しい歯
- え 笑顔
- お 思いやり

各学校の手作りページ

# HELLO 勇足小学校

4月10日、かわいい1年生3人を迎え、今年度の勇足小学校（濱田和光校長・全校児童39人）の教育活動がスタートしました。本校は、地域の豊かな自然や地域住民とのふれあいを生かした「特色ある教育活動」を展開しています。また、次年度から本格的に導入される勇足地区におけるコミュニティ・スクール制度に向けた準備を進めています。

### 交通安全教室



大型トラックからの死角を体験し、交通安全意識を高める

### 小中合同体カテスト



4月 勇足中学校で体育専門教師の指導を受け、中学生と一緒に体力アップ！

### エトセトラマーケット（子ども祭り）



6月 地域の人と触れ合いを楽しむ

### 総合学習（田植え）



7月 JA本別町青年部勇足支部の皆さんは食育の先生

### 低学年放課後英語教室



7月 ゲームを通して英語の楽しさに触れる

### 企画展「7月15日本別空襲を伝える」



資料館友の会の語りべから、平和の大切さを学ぶ

## バドミントン 全道大会初出場を報告 8 16

十勝の予選を勝ち抜き、8月26日～27日に小樽市で開催される第36回北海道小学生バドミントン大会に出場する、本別バドミントン少年団(佐々木洋一代表指導者)の団員2人が8月16日、町教育委員会を訪れ、中野博文教育長に全道大会初出場を報告しました。選手らは、6年生以下女子シングルの部へ出場しますと述べ、「できるだけ点を多く取りたい」「自分の全力を尽くして、1勝できるように頑張りたい」などと抱負を語りました。中野教育長は、「勝利を目指して、頑張ってきてください」と激励しました。



## 盆踊りで利用者らが 触れ合う 8 5

アメニティ本別夏祭り(実行委員会主催＝高石文子実行委員長)が8月5日、同施設食堂で開催されました。同祭りは、毎年この時期に施設利用者とその家族らの触れ合いを目的に行われ、職員のほか本別高校・清水高校のボランティアなど合わせて150人が参加。会場では焼き鳥やかき氷などの屋台が並び、緑日では魚釣りゲームも行われました。盆踊りでは、入所者らが太鼓に合わせてにこやかに踊るなど、夏の楽しいひとときを過ごしました。



## パークゴルフで 3町の老連が交流 8 3

池北3町の老人クラブ連合会が主催する第13回パークゴルフ大会(大会長＝小川健次本別町老人クラブ連合会会長)が8月3日、義経の里パークゴルフ場で開催されました。同大会は毎年、本別、足寄および陸別町の老人クラブ連合会が交流を目的に各町持ち回りで開催され、今年は本別町に約90人が参集。開会式の後、選手らは23組に分かれてプレーを楽しみました。競技終了後は、ビーフハウスで昼食をとりながら、親睦を深めました。



## 小学生が ドッジボールで熱戦 7 31

町教育委員会主催による第58回少年少女体育大会が7月31日、町体育館で開催されました。今年は2年ぶりに混成の7人制ドッジボールが行われ、町内の全小学校から7チーム66人が参加。試合はリーグ戦を勝ち抜いた5チームが決勝トーナメントで優勝を争い、子供たちは大勢の保護者などが見守る中、白熱した戦いを繰り広げました。成績は次の通り。

- 1位＝ブラックパール(本別中央小)
- 2位＝仙美里グレートフレンズ(仙美里小)
- 3位＝勇足ファミリーS-F(勇足小)



## 北海道日本ハムファイターズ 本別町応援大使情報

町主催による、帯広の森野球場には参加者40人がバスで向かい、試合開始前の練習をバックネット裏から見学。時折、会話ができるほど近い距離で、選手との触れ合いを楽しみました。試合は見事勝利し、北海道にチームが誕生してから通算千勝をマークするなど、思い出に残るツアーとなりました。また、札幌のドーム球場では、41人の参加者が試合前の練習見学の後、応援大使の有原航平選手と記念写真を撮影。キレイマメのTシャツを着て登場した有原選手に参加者は盛り上がり、交流を深めました。この日は同球場で、応援大使市町村PRブースが設置され、本別町は特産品のキレイマメの販売を行い、多くの来場者に豆のまち本別町をPRしました。



### 応援観戦ツアーで 選手と交流



© H.N.F.



市町村PRブース



応援大使・有原航平選手と記念写真



暑かった帯広の森野球場では応援も白熱

## やさしく、やさしく マッサージ 8 4

家庭教育支援事業「なかよし」による、ベビーマッサージ＆ママのためのオイルマッサージ講習会が8月4日、健康管理センターで開催されました。町内在住のアロマセラピスト内田ちさとさんを講師に、14組28人の親子が参加。参加したママは、内田さんが用意した100%天然の植物オイルを手に、赤ちゃんに声を掛けながら腕や足、おなかなどをやさしくマッサージして親子のふれあいのひとときを過ごしました。最後は参加したママ同士でハンドマッサージを行い、会話を弾ませて日ごろの疲れをリフレッシュしました。



## 陸上競技の コツを伝授 8 1・3

本別陸上クラブ(我妻勇次会長)主催による、小学生陸上教室が8月1日と3日の2日間、河川運動公園陸上競技場で開かれました。教室には、本別陸上少年団(井出結団長)の団員11人のほか、足寄陸上少年団の団員9人も参加。指導は、本別高校陸上部(西岡昇凜主将)の部員3人が行い、準備体操やハードルの走り方、幅跳びの練習方法、コツなどを小学生選手に伝授しました。



# 未来に輝く子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。お父さん、お母さんのたぐさんの愛に包まれてすくすく元気に育ってね！



共栄  
加藤陽向くん  
(千尋ママ)



南4丁目  
西山柚希ちゃん  
(はなみ)

## ご寄付ありがとうございます 平成29年7月16日から8月15日

- 次の通りご寄付をいただきました。紙上を借りて厚くお礼申し上げます。(敬称略)
- ★本別町特別養護老人ホーム物品等購入費  
金 500,000円 …… 上押帯 田中敏行
  - ★本別町国民健康保険病院医療施設等整備基金  
金 300,000円 …… 上押帯 田中敏行

- ★本別町高齢者福祉振興基金  
金 100,000円 …… 南1丁目 大友好江
  - ★本別町老人ホーム指定  
タオル 100枚 …… 東町 小田光雄  
タオル 59枚 …… 本別町赤十字奉仕団 委員長 西出好子  
スイカ 7個 …… 本別中央自治会連合会 会長 北谷和雄
- 個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付  
計 金 1,520,000円 …… 124人

## お詫び

### 元職員の再々逮捕について

地方税法違反、加重収賄により逮捕・拘留中の元職員が8月14日、業務上横領の容疑で再々逮捕されました。本事業につきましても、在職中における行為であり、誠に遺憾であるとともに、町民の皆様には改めて深くお詫び申し上げます。

公金管理につきましては、昨年12月に不正防止策をまともな管理に努めているところではありますが、今回の逮捕を厳粛に受け止め、更に適正な管理を徹底する所存であります。

今後につきましては、警察および検察の捜査の推移を見守りながら、事実関係を確認したうえで、厳正な対処をしてまいります。

本別町長 高橋正夫

# みんなの健康

397

成人1人が1日にどれくらい野菜を摂取すればいいか、ご存知ですか？  
両手のひら1杯分、350g(淡色野菜230g、緑黄色野菜120g)です。日本人の野菜摂取量は、何年もこれを満たしていません。

## 身体に大切な野菜

野菜からは、カリウム、ナトリウムやビタミン類、食物繊維などの栄養素を摂取することができます。野菜摂取量が満たされていないということは、それらの栄養素も目標量に及ばない現状があるということです。



健康管理センター  
管理栄養士  
小川敦子

余分なコレステロールを吸着して排泄したり、糖質の急な吸収を遅らせ、血糖の急上昇を抑制したりします。従って、野菜の摂取不足に伴うカリウムや食物繊維の摂取不足は、高血圧や脂質異常、高血糖といった生活習慣病、俗に言うメタボを改善したい人にとっては、積極的に改善したい点の一つです。

野菜ジュースは野菜の代わりになるのか？と聞かれます。結論から言うと野菜ジュースは野菜を摂っていることと同等の栄養的価値があるとは言えません。野菜そのものをしっかりと噛むことで、満腹中枢も刺激され、食べる量は、正に「補う」という意味で利用することによって、野菜を摂取することで期待できる効果はいろいろありますが、色の濃いもの、薄いもの、葉物、根菜類では含まれる栄養素も異なりますので、いろいろな種類の野菜を組み合わせで摂取することを勧めます。

# 銀河ホップアップイン

## 足寄町

### 2017オンネット物語

神秘的湖オンネットで、初秋のひとときを過ごしませんか。

とき 9月24日(日)  
午前9時30分 - 午後2時

□ところ オンネット国際野営場ほか

□内容 ★自然ふれあい教室  
オンネットの散策路で森に親しむ教室です(当日参加申し込み可)

## 陸別町

### 「ラリー北海道 陸別ステージ」開催

国内唯一のラリー国際格式レース「ラリー北海道」が、今年も十勝を舞台に開催されます。陸別ステージは次の日程で行われますので、ぜひご観戦ください。

とき 9月16日(土)

- ① 雌阿寒岳登山コース
- ② オンネット湖岸遊歩道コース
- ③ 湯の滝遊歩道コース
- ★ あしよる観光協会出店コーナー
- ★ 農産物の無料試食コーナー
- ★ フォトコンテスト作品展示および受賞者表彰式
- ★ オンネットコンサート
- 無料送迎バス  
あしよる銀河ホール21発  
午前8時30分 -  
オンネット発 午後2時 -
- 申し込み・お問い合わせ  
あしよる観光協会  
☎ 25-16131

- 1回目 午前8時28分
- 2回目 午前11時30分
- 3回目 午後1時25分
- 会場  
イベント広場陸別サーキット(陸別町ウエハッ)
- 料 金 ステージ券  
前売り 2000円  
(当日 2800円)
- お問い合わせ  
陸別ラリーを成功させよう会  
(陸別町役場産業振興課内)  
☎ 27-12141 内線135

# 本のある暮らし 198

# 世界にひびくこだま

～金子みすゞの広がり～

## 戸籍のまど

### お誕生

7月後半から  
8月前半の  
届出分

- 吉澤 かなた 奏くん 玄 希さん 7/20 北4丁目
- 伊藤 はる 琉くん 涉 美佳さん 7/21 北5丁目
- 梅津 もら 空くん 克典さん 7/23 拓 農
- 朝日 ゆあ 愛ちゃん 康太さん 8/2 南4丁目
- 臼井 かいと 海翔くん 豊和さん 8/3 南2丁目
- 高長根 だいき 大輝くん くるみさん 8/4 仙美里元町

### ご結婚

- (中根 健裕さん 音更町)
- (石田 恵美子さん 清流町)
- (小泉 大佑さん 清里)
- (濱田 稚佳子さん 芽室町)

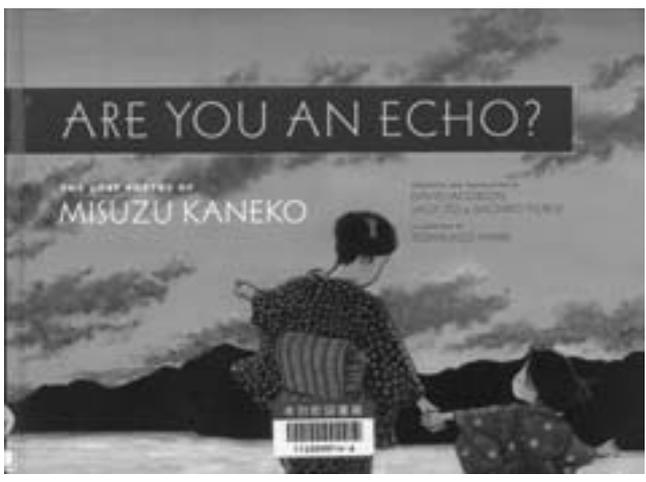
### おくやみ

- 濱名 健治さん 87歳 7/17 美里別西中
- 志村 義廣さん 61歳 7/18 清流町
- 古川 忠さん 84歳 7/19 北1丁目
- 佐藤 忠直さん 79歳 7/23 柳町
- 塚林 和男さん 74歳 7/26 上本別
- 熊谷 要一さん 62歳 7/27 清流町
- 堀内 ヒデさん 94歳 7/30 月見台
- 高橋 健治さん 89歳 7/31 新町

## わたしたちのまち

前月比  
人口 **7,332人(+4)**  
男 **3,605人(+3)**  
女 **3,727人(+1)**  
世帯数 **3,732戸(+5)**  
〔7月末日住民基本台帳〕

小学5年生の国語の教科書でおなじみ、東日本大震災後に再び注目された大正時代の童謡詩人金子みすゞ。その生い立ちと作品が、アメリカ版の絵本になりました。タイトル「ARE YOU AN ECHO?」は、代表作のひとつである「こだまでしょうか」の英訳です。



「ARE YOU AN ECHO? -THE LOST POETRY OF MISUZU KANEKO-」  
(こだまでしょうか ～金子みすゞの埋もれていた詩～)

金子みすゞの詩は、11か国語で翻訳されています。昨年、著者ディヴィッド・ジェイコブソンさんの「自分と違う文化を排除しようとする風潮が高まる今、みすゞのまなざしが必要」という思いから、シアトルでこの本が出版されました。前半はみすゞの生涯と、作品が世に出るまでの物語が英文で綴られ、後半では15編の詩を英語と日本語で読むことができます。英語学習にも適した絵本です。

### 展示

図書館では、9月15日(金)から10月31日(火)まで「金子みすゞ特集」として、その魅力をさまざまな資料で紹介します。

### 講演会

10月17日開催予定の「本のまち夢づくり講演会」は、金子みすゞ記念館(山口県長門市)館長の矢崎節夫さんを講師にお迎えします。詳しくは広報本紙10月号でお知らせします。

お問い合わせ先  
**本別町図書館**  
(愛称:ぶつくるーむ)  
本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112